



◆ () を使った式

500円を持って買い物に行きました。

300円のケーキと150円のジュースを^{のこ}買うと、お金は何円残るでしょうか。



まい

① はじめにケーキを買いました。

$$500 - \boxed{300} = \boxed{200}$$

② 次にジュースを買いました。

$$\boxed{200} - 150 = \boxed{50}$$

③ まいさんの買い物を1つの式にあらわしましょう。

$$\boxed{500 - 300 - 150} = 50$$



ゆうた

① ケーキとジュースの代金をあわせると…。

$$300 + \boxed{150} = \boxed{450}$$

② 500 円玉ではらうと残りは…。

$$500 - \boxed{450} = \boxed{50}$$

③ ゆうたさんの買い物を1つの式にあらわしましょう。

$$\boxed{500} - (\boxed{300 + 150}) = 50$$

持っていたお金

代 金

残り

() のある式では、() の中をひとまとまりとみて、先に計算します。

$$500 - (\underbrace{300 + 150}_{\text{先に計算する}})$$



◆ 練習

$$\begin{aligned} \text{① } 700 - (160 + 140) &= 700 - \boxed{300} \\ &= \boxed{400} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{② } 1600 - (270 + 330) &= 1600 - \boxed{600} \\ &= \boxed{1000} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{③ } 1000 - (900 - 170 + 70) &= 1000 - \boxed{800} \\ &= \boxed{200} \end{aligned}$$

◆ +、－、×、÷ のまじった式

計算の順序

- ・ ふつうは、**左** から じゅん 順 に計算します。
- ・ () があるときは、() の中を **先** に計算します。
- ・ +、－、×、÷ がまじっているときは、**×**、**÷** を先に計算します。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 80 \div 10 \times 4 &= \boxed{8} \times \boxed{4} \\ &= \boxed{32} \end{aligned}$$

ふつうは、左から じゅん 順 に計算するから…。



$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad (50 + 20) \times 3 &= \boxed{70} \times \boxed{3} \\ &= \boxed{210} \end{aligned}$$

() の中を先に計算するから…。



$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad 50 + 20 \times 3 &= \boxed{50} + \boxed{60} \\ &= \boxed{110} \end{aligned}$$

() がなくても、× と ÷ は先に計算するから…。



$$\begin{aligned} \textcircled{4} \quad (100 - 40) \div 2 &= \boxed{60} \div \boxed{2} \\ &= \boxed{30} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{5} \quad 80 + 5 \times 3 &= \boxed{80} + \boxed{15} \\ &= \boxed{95} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{6} \quad 40 \times (50 - 10 \times 3) &= \boxed{40} \times (\boxed{50} - \boxed{30}) \\ &= \boxed{40} \times \boxed{20} \\ &= \boxed{800} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{7} \quad 20 \times 4 + 6 \times 3 &= \boxed{80} + \boxed{18} \\ &= \boxed{98} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{8} \quad 28 \div 7 + 9 \times 2 &= \boxed{4} + \boxed{18} \\ &= \boxed{22} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{9} \quad 12 \times 5 - 24 \div 8 &= \boxed{60} - \boxed{3} \\ &= \boxed{57} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{10} \quad 35 \div 5 - 25 \div 5 &= \boxed{7} - \boxed{5} \\ &= \boxed{2} \end{aligned}$$



◆計算のきまり

4まいのふうとうに90円切手と30円切手を1まいずつはりました。
切手代は、^{だい}全部で何円になるでしょうか。

$$\textcircled{1} \quad (90 + 30) \times 4 = \boxed{120} \times 4 \\ = \boxed{480} \text{ (円)}$$

$$\textcircled{2} \quad 90 \times 4 + 30 \times 4 = \boxed{360} + \boxed{120} \\ = \boxed{480} \text{ (円)}$$

③ ①と②の2つの式の答えは^{しき}等しいので、^{ひと}等号で^{とうごう}結ぶことができます。

$$(90 + 30) \times 4 = 90 \times \boxed{4} + 30 \times \boxed{4}$$



計算のきまりを^{つか}使って、くふうして^{もと}答えを求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad 64 + 89 + 36 = (64 + \boxed{36}) + \boxed{89} \\ = \boxed{100} + 89 \\ = \boxed{189}$$

100をつくると、計算が
しやすくなるね。



$$\textcircled{2} \quad 25 \times 14 = 25 \times (\boxed{10} + \boxed{4}) \\ = 25 \times 10 + 25 \times \boxed{4} \\ = 250 + \boxed{100} \\ = \boxed{350}$$